

2026年4月開講

受付期間 2026年1月～2月

e ラーニングによる

スクールカウンセリング 専門研修プログラム

全 61 の専門講座

「スクールカウンセリング専門研修プログラム」は、

日本では類を見ない、スクールカウンセリングを体系的に学べる、e ラーニング研修プログラムです。

本プログラムの特色

1

専門性の向上

心理支援の基本的な知識を押さえながら、スクールカウンセリングの実践的なスキルを高める。

2

自己課題探究

講座での学びを実践に活かすため、自己学修時間を設定（全科フル学修コース対象）。

3

e ラーニング形式

3分野・14科目・61講座を通じて、系統立ててスクールカウンセリングを学べる。
※裏面に講座一覧を掲載しています

4

オプション

医療機関実習

医療現場での経験を医療との連携に活かす、集合対面講座を自由選択で提供。

受講のメリット

- ・スクールカウンセリングの専門的・実践的な知識の獲得
- ・修了者は本協議会に来る「スクールカウンセラー推薦依頼」で優先的に推薦
- ・ガイダンスカウンセラー更新ポイント（1講座1ポイント）を取得可能
- ・「不登校」「いじめ」などの領域別研修証明書を発行*

*全科受講者（全科フル学修コース修了者）のみ

こんな方に最適です

- ・スクールカウンセラーを目指す方
- ・学校現場に不慣れなスクールカウンセラー
- ・教員（小・中・高校）で、生徒指導や教育相談、特別支援教育や学級経営に役立てたい方
- ・フリースクールや学習塾等の各種教育機関で、児童生徒の対応に活かしたい方

全 61 の専門講座の内容や受講形態（コース）、受講料等の詳細は HP をご確認ください。



一般社団法人
日本スクールカウンセリング推進協議会
Japan School Counseling Association

事務局 〒112-0012 東京都文京区大塚 1-4-15
e-mail info@jsca.guide URL http://jsca.guide

スクールカウンセリング専門研修プログラム 3分野・14科目・61講座一覧

第1分野 スクールカウンセリングの専門基礎 (3科目) 23講座	科目1 スクールカウンセリングの基礎 1 カウンセリング心理学 2 学校心理学 3 発達心理学	益子洋人 (北海道大学准教授) 石隈利紀 (東京成徳大学特任教授) 森口佑介 (京都大学准教授)
	科目2 スクールカウンセリングの諸理論と実践 4 精神分析的アプローチの理論と実践 5 論者中心アプローチの理論と実践 6 応用行動分析的アプローチの理論と実践 7 認知行動療法的アプローチの理論と実践 8 解決志向ブリーフセラピーの理論と実践 9 交流分析的アプローチの理論と実践 10 キャリアカウンセリングの理論と実践 11 家族療法の理論と実践 12 グループアプローチの理論と実践 13 ピアサポートの理論と実践	田辺 肇 (静岡大学教授) 諸富祥彦 (明治大学教授) 神村栄一 (新潟大学教授) 石川信一 (同志社大学教授) 黒沢幸子 (自立大学特任教授) 小澤 真 (聖徳大学教授) 下村英雄 (独立行政法人労働政策研究・研修機構) 若島孔文 (東北大学教授) 正保春彦 (茨城大学特任教授) 梅川康治 (元大阪教育大学特任教授)
	科目3 児童生徒の臨床心理的理 14 発達課題から見た臨床心理的理 15 キャリア発達からの臨床心理的理 16 学業発達からの臨床心理的理 17 発達障害からの臨床心理的理 18 精神医学・心身医学からの臨床心理的理 (上) 19 精神医学・心身医学からの臨床心理的理 (下) 20 家庭環境から見た臨床心理的理:虐待、ヤングケアラー、貧困問題 21 非行・矯正教育から見た臨床心理的理 (関連する法規理解を含む) 22 学校制度や文化と現代の児童生徒の心理 23 セクシャルマイノリティの理	近藤清美 (帝京大学教授) 永作 稔 (十文字学園女子大学准教授) 涌井 恵 (白百合女子大学准教授) 黒田美保 (田園調布学園大学教授) 飯田俊穂 (安曇野内科ストレスケアクリニック院長) 飯田俊穂 (安曇野内科ストレスケアクリニック院長) 森田久美子 (立正大学教授) 原田隆之 (筑波大学教授) 杉森伸吉 (東京学芸大学教授) 梅宮れいか (福島学院大学教授)
	科目4 カウンセリング面接・相談 24 学校教育相談論 (「子どもを安心させ勇気づける面接相談」を含む) 25 初回面接相談 (「面接相談の倫理・守秘義務のあり方」を含む) 26 保護者との面接相談	春日井敏之 (立命館大学名誉教授) 田村節子 (元東京成徳大学教授) 嶋崎政男 (神田外語大学客員教授)
	科目5 アセスメントとケースフォーミュレーション 27 アセスメントとケースフォーミュレーション論 (BPS モデルならびに DSM 理解を含む) 28 知能検査・発達検査 29 パーソナリティ検査: 質問紙法、投影法、描画法など 30 精神健康度検査 (抑うつ状態・傾向など) 31 学級風土・学校風土のアセスメント (Q-U テストなど)	飯田順子 (筑波大学教授) 黒田美保 (田園調布学園大学教授) 小塩真司 (早稲田大学教授) 佐藤 寛 (関西学院大学教授) 柏谷貴志 (奈良教育大学教授)
	科目6 チーム学校とコンサルテーション 32 チーム学校論と教師・管理職へのコンサルテーション 33 保護者へのコンサルテーション 34 事例検討会	水野治久 (大阪教育大学教授) 田村節子 (元東京成徳大学教授) 小林正幸 (東京学芸大学名誉教授)
	科目7 チーム支援とコーディネーション 35 教師、保護者との連携によるチーム支援 36 多職種地域連携 (医療・福祉機関等とのかかわり方を含む)	栗原慎二 (広島大学教授) 伊藤美奈子 (奈良女子大学教授)
	科目8 ソーシャルエモーショナル・ラーニング (SEL) とガイダンスプログラム 37 構成的グループエンカウンター 38 ソーシャルスキルトレーニング 39 アサーショントレーニング 40 ストレスマネジメント教育 41 アンガーマネジメント教育 42 キャリアガイダンス 43 学習支援プログラム	大友秀人 (青森明の星短期大学客員教授) 藤枝静暁 (埼玉学園大学教授) 菅沼憲治 (松蔭大学教授) 嶋田洋徳 (早稲田大学教授) 寺坂明子 (大阪教育大学准教授) 藤田晃之 (筑波大学教授) 小野瀬雅人 (聖徳大学教授)
	科目9 スクールカウンセラーの役割と責任 44 スクールカウンセラーの役割と責任	新井 雅 (跡見学園女子大学教授)
	科目10 不登校の未然防止と対応 45 児童生徒の不登校に関する基本的理 (関連する政策・制度・法規の理解を含む) 46 不登校を予防する学校・学級づくり 47 休みがちな子どもに対する支援の取り組み 48 不登校の子どもに対する支援の取り組み	野田正人 (立命館大学特任教授) 柏谷貴志 (奈良教育大学教授) 新井 雅 (跡見学園女子大学教授) 春日井敏之 (立命館大学名誉教授)
	科目11 いじめの未然防止と対応 49 いじめ問題に関する基本的理 (関連する政策・制度・法規理解を含む) 50 児童生徒が「いじめをしない・いじめを許さない人」に育つための学校づくり 51 いじめの未然防止に向けた具体的取り組み 52 いじめの早期発見と組織的対応の実際 53 いじめの解決プロセス (被害者支援と加害者へのアプローチ) 54 いじめの重大事態の背景調査について	中村 豊 (東京理科大学教授) 新井 肇 (関西外国语大学教授) 中村 豊 (東京理科大学教授) 春日井敏之 (立命館大学名誉教授) 伊藤美奈子 (奈良女子大学教授) 金山健一 (神戸親和大学教授)
	科目12 自殺の未然防止と対応 55 児童生徒の自殺に関する基本的理 (現状や背景、関連する政策・制度・法規理解を含む) 56 自殺防止のための安全・安心な学校環境づくり 57 自殺予防教育の目標と具体的な展開 58 自殺リスクの早期発見と危機介入の実際/自殺が起きたときの緊急対応 (クライスマネジメントと心のケア)	新井 肇 (関西外国语大学教授) 新井 肇 (関西外国语大学教授) 新井 肇 (関西外国语大学教授) 田中 速 (東京成徳大学教授)
	科目13 発達障害支援 59 学校や社会における発達支援の仕組み (関連する政策・制度・法規理解を含む) 60 心理職による発達障害児とその保護者への支援の実際	山本淳一 (東京都立大学特任教授) 尾崎康子 (相模女子大学名誉教授)
	科目14 危機介入 61 災害・事件・事故等の危機介入と緊急支援	瀧野揚三 (大阪教育大学教授)

※記載の所属は講義資料作成時のものです。